



Yonago East Weekly

創立 / 1968年4月24日 事務所 / 米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 (0859)32 5531
 例会日 / 水曜日12:30 ~ 13:30 例会場 / ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 (0859)33 0911
 会長 / 新納哲雄 幹事 / 小谷維夫 会報 / 永島清孝 提供 / 東京印刷

出席報告

会員数77名 出席数 46名 欠席数 25名
 出席免除会員 6名(荒川(雄)君、村上君、田中君、松本(正)君、新宮君、永島(武)君)

出席率 66.67%

前回補正出席率 6/11 86.30% 6/4 92.00%

欠席者

足立君、深田君、細田君、池淵君、小谷(隆)君、木美君、小土井君、小西君、松本(啓)君、長棟君、西村君、野坂(裕)君、石部君、尾沢君、小椋君、佐田山君、坂口君、安井君、高橋君、瀧井君、寺崎君、内田君、吉野君、山中君

ピジター

坂口千加広君、前田寿美君(米子南)

メーキャップ

西村君(6/13米子)、野津君、西村君、田村君(6/24境港)

今週のお祝い

夫人誕生祝: 1日西村正男君、18日瀧井英二君、19日吉岡朋美君、30日小谷維夫君、結婚記念祝: 4日岩崎浩君、10日西上哲弘君、27日松本啓君

スマイルBOX 13,000円(累計1,028,500円)

夫人誕生祝: 小谷(維)君、吉岡君、西村君、結婚記念祝: 岩崎(浩)君、西上君、本人誕生祝: 岩崎(稔)君

会長挨拶

岩手宮城内陸地震は日を追って被害が拡大し、健康問題も心配ですが一日も早い復興を願っております。以前、ニューズウィーク誌にストレスを解消する100の方法という特集があり、一番は恋をすることでした。ハツカネズミの雄を黒く塗りつぶした容器に入れ、一匹ずつ個室で3ヶ月間飼育します。容器のハツカネズミを3匹取り出し同じ円形のケースに入れると、3匹が攻撃的になり血みどろの喧嘩をします。ところが同じ条件で雄と雌を一緒にしてペアで飼育して、雄だけ3匹を一緒にしても今度は喧嘩をしません。雌と一緒に飼育することはストレス解消になるようです。私は10年ほど前に65歳の男性の総入れ歯を作ったことがあります。その方は浮気というより本気で恋をされ、皆が非難しましたが、私が作った入れ歯で恋をされたかと思うと内心とても嬉しかったです。ただし恋は人様に迷惑のわからないものでなくてはストレスがたまる結果になりかねません。ロータリアンのストレス解消は仕事に恋することが一番と思います。

幹事報告

1. IA地区大会の開催について

7月26日(土)・27日(日)

おかやま山陽高校、遥昭山ホテルにて

2. GSE第2回地区委員打合せ会

6月27日(金) 10:30~

米子ワシントンプラザホテル

3. 全国RC野球大会結果の案内



ROTARY SHARES ロ-列-は分かち合いの心

「私の職業」

柳谷 百合子 君

私は4月から皆生幼稚園と米子自動車学校と両方に往ったり来たりしております。3月まで皆生幼稚園の園長をしておりましたが、皆生幼稚園、皆生第二幼稚園の二つが統合し4月より一つになりましたので新しい園長に頑張ってもらっているところです。つたない説明よりCDを見ていただく準備しましたが、幼稚園がまったく写らないので米子自動車学校の感謝祭の様子を見ていただきたいと思います。今、皆生幼稚園は米子で初めて自園給食をしております。幼稚園の中の厨房で給食を作り暖かいうちに子供に食べてもらっています。朝玄関で子供たちを迎えてから園芸をしながら用事を片付けて、給食のときはエプロン・三角巾で給食係をしていますので子供たちは給食のおばちゃんといってくれます。まだ「あ」が入らないだけいいかなと思っています。皆生幼稚園は海の近くの大きな建物ですのでご自分の目で見に来て頂きたいと思います。では自動車学校の感謝祭をご覧ください。以下スライド。

今日は、葬仙の宮永です。今の職業は葬仙の営業部長で三つめです。最初はエフワンというところにおりました。大阪スタートでいろんな所に転勤し約20年スーツを販売しておりました。バブルの絶頂期には本社工場でDCブランドを縫っていたものですから、事前に入った情報を元にしてオリジナルブランドを作り、全国でも米子エリアは消化率がトップでした。北京工場を持っており、北京市内でもスーツを販売するということで鳥取店をやりながら中国を担当していました。転職のきっかけはオーナーの娘婿が議員になるうとして参議院選挙を社命で手伝い、直後にオーナーに呼ばれ、退社して公設秘書になるように言われました。部会に出席している間に厚生労働に関する問題で議論の余地がたくさんあると感じていましたので、退職して米子に帰ったとき社会保障等に関して貢献できないかと思い、葬仙の話があり営業させて頂いております。昭和55年に葬祭会館が建っております。山陰で初めての葬祭専門の会社で現在13会館あり、3年前サンホールディングスという会社のグループ企業に入っております。2007年の全国売り上げランキングで葬仙は29位にランクされています。葬仙では明細の一つ一つを明らかにして解り易くしており女性スタッフによるセレモニーをしております。最後に当家様よりよい式だったと言って頂くのが一番の営業だと思ってお手伝いさせて頂いております。また万が一の前の事前相談もお勧めしております。

ロータリーへの想い

「会員に支えられて」

小谷 維夫君

“なんと、小谷さん、幹事をしてもらいたいが・・・。”お断りのバトル戦・・・あえなく陥落！！から大変な日々の幕開けとなりました。そして、副幹事のお仕事。新納年度、いよいよ幹事のお仕事の始まりです。7月4日、初めての例会日が森下ガバナー公式訪問の日でした。クラブ概況を一夜漬けで叩き込み懇談会に臨みましたが、あまりお尋ねなし。ガバナー様はたいそう気さくな方で安堵しました。

安堵したといえば、随行の地区代表幹事の三村様と雑談の時、“三村さん、私のような忝らない者が漢字を仰せつかり大丈夫かなと思っています。・・・ただ、

ひとつ楽しみなことがあります。それは、一年間、幹事を勤め上げたその先には今の自分より少しは成長した自分が待っているのでは・・・。それだけが楽しみです”とお話したら、“小谷さん、そう、それなんです。成長するんです。間違いなく成長するんですよ。”と話されたことを大切に今日まで励んでまいりました。ここまでたどり着けたのも新納会長の励ましと、なにより会員の方々のお力添え、そして米子東ロータリークラブの底力の賜物と感謝している今日この頃です。